

夏期の水難防止

水難は、例年6月から8月にかけて多く発生しています。
特に、魚釣りや水遊び中に溺れたり、ボートから転落するなどの水難が後を絶ちません。

「水」に対する危険性について、家族や仲間と話し合い、地域全体で改めて危険箇所を点検するとともに、魚釣りや水遊びの際には、ライフジャケットを着用するなど、必要な安全対策を進めましょう。

広報

筑摩野

松本警察署
村井・寿交番
Tel: 58-2024
庄野

✓ 子供から目を離さない

子供は、活動的で常に動き回りを念頭に、子供を遊ばせるときは周囲に危険箇所がないかを確認、目を離さないようにしましょう。

✓ 魚釣りや水遊びは複数で

一人で出掛けると、万が一水難に遭った際には助けを呼ぶことができないため、なるべく複数人で出掛けるとともに、ライフジャケットを着用しましょう。

✓ 危険箇所の点検を

普段は干上がっている河川敷でも、局地的な豪雨によって短時間で水位が上昇する場所があります。

各家庭や地域等で箇所を点検し、安全対策を講じましょう。



性犯罪被害、ひとりで抱え込まないでまずは話してみませんか？

突然の被害にあい、どうしたらいいのかわからなくなってはいませんか？

とても不安に感じている、誰にも話せずひとりで悩んではいませんか？

あなたの一歩踏み出す勇気から、警察は、被害を知り、犯人を捕まえるための捜査を進めることができます。

「私がこのまま我慢すれば・・・」と思わず、まずご連絡ください。

届出や捜査に関しての不安や疑問についてのご相談もお受けしています。

「性犯罪被害ダイヤルサポート110」

→「0120-037-555」

☆プッシュ図線

→「#8103（ハートさん）」

※24時間対応

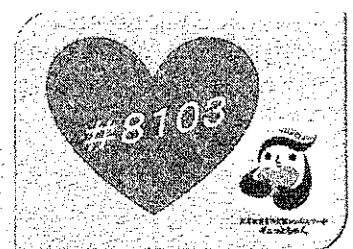
※警察官等が対応

（可能な限り相談者の希望する性別の警察官等が対応）

※匿名でも相談可能



あなたの心に寄り添う相談電話があります
あなたの声をしっかりと受け止めます





松本警察署

令和7年6月号

ビィじいさん



「電話でお金詐欺」撃退通信

長野県警察シンボルマスコット「ライボくん ライビィちゃん」

電話でお金詐欺防止キャラクター

詐欺被害者の約9割が 自分は騙されないと 思っていました…



令和6年中に長野県内で認知した電話でお金詐欺被害者224人のうち、協力得られた192人を対象に、詐欺に関する意識等についてアンケート形式で調査を実施したところ、以下のような課題が見えてきました。

○ 「自分は騙されないと考えていた」との回答が約9割

- その多くが「自分には関係ない」「見破れる自信があった」と無関心や過信が原因
- ◆ 誰もが被害に遭う可能性があるという危機意識を持ちましょう

○ 電話対策をせず、被害に遭っている被害者が7割以上

- 留守番電話設定等、何らかの電話対策を講じている方は3割以下でした。
- ◆ 留守電設定、ナンバーディスプレイ、国際電話利用休止申し込み等を活用し犯人から電話を受けない対策を徹底しましょう。

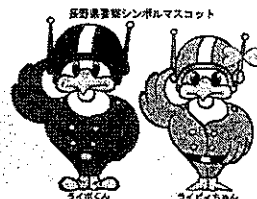


○ 「誰にも相談できなかった」が9割以上

- 被害前に誰かに相談した方は1割にも満たず、9割以上の方が相談することができませんでした。
- ◆ 一人で対応せず、必ず誰かに相談しましょう。少しでも不安なことがあれば警察に相談しましょう！

最新の手口や、発生状況を知り、詐欺を見破りましょう！
長野県警察安全・安心アプリ「ライボリス」では、最新の
詐欺被害発生状況や防犯対策を知ることができます！！

インストールはこちら→



松本警察署 0263-25-0110